

金沢歴史都市建築研究所

所長 蜂谷 俊雄

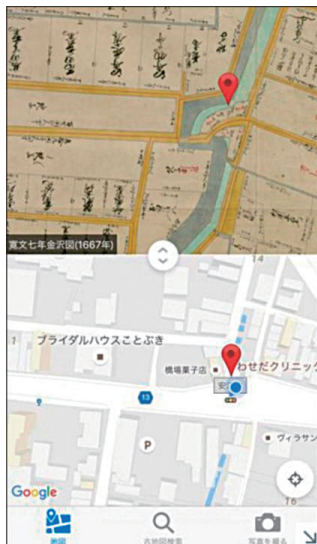
<https://www.kanazawa-it.ac.jp/wwwr/lab/KRK/>

歴史都市金沢における都市・建築分野の総合的な研究機関

江戸時代初期に形成された街路網の多くが現代まで継承され、各時代の特徴を示す景観・庭園・建築など藩政期からの重層的な歴史的環境を今にとどめる金沢は、その魅力を活かしたまちづくりが現在も継続している最大の都市である。

金沢工業大学では、草創期から各専門研究者がこの金沢の歴史的環境・空間に着目し、都市・まちづくり、景観、建築の研究に継続して取り組んできた。また現在ではAR(拡張現実)等の最先端のICT技術を導入し、城下町金沢の歴史的資源を活かした未来型プロジェクトも進んでいる。

本研究所は、歴史都市金沢をテーマに各研究者が専門領域を活かして進めてきた都市・景観・建築の学術的研究、各種プロジェクトや社会貢献等の成果や活動を統合し、相互に連携を図り、その成果を社会に発信する研究機関である。



▲重要伝統的建造物群保存地区指定時に調査を行った主計町

◀金沢の街を古地図で散策できるiPhoneアプリ「古今金澤」の画面

RESEARCH THEME : 研究テーマ

歴史的建造物の調査

- ・ 武家屋敷・町家・社寺建築・近代和風建築の調査

古地図の解析

- ・ 地理情報システムによる城下町の町割

ICT技術によるプロジェクト

- ・ 拡張現実による散策支援
- ・ CGによる城下町の復原

研究キーワード

- ・ 古地図
- ・ 武家屋敷
- ・ 地理情報システム
- ・ CG
- ・ 拡張現実
- ・ 社寺建築
- ・ 近代和風
- ・ 用水
- ・ 都市景観
- ・ 景観デザイン
- ・ 市街地活性化